

佐賀市立小中一貫校富士校中学部 学校だより

ふじ中通信

富士中学校ホームページ QR コード→

【第5号】

令和8年9月7日発行 文責 校長 小野



(・▽・)ｲｲﾅ!! 富士っこ 「いい2学期になる!する!」

残暑の中、2学期が始まりました。学校でも、家庭でも熱中症対策を万全に行いながら、生徒一人一人が規則正しい食生活を心がけて、この暑さを乗り切ろうとしています。

今学期は「いい2学期になる!する!」を全校の合言葉に「チーム富士中」として頑張ります。「いい」とは自分にとっていいと思える、集団にとっていいと思える、地域にとっていいと思えるような多角的な視点での「よさ」であったり、学習、生活、部活動、生徒会活動、友人関係、人間関係など自分にとっていいと思えるような多面的な視点での「よさ」であったりします。そして、『well-being』の実現、自分の幸せ、みんなの幸せを実現させる集団の力を高めていくことを期待しています。

この「よさ」を追究するにあたり、行動を起こす前や、始める前から「大丈夫かな…」「失敗するかも…」と不安に思ってしまう生徒の割合が本校はやや多いように感じています。そこで、「できる!」「大丈夫!」「なんとかなる!」「失敗してもOK!」と自分や仲間、家族、先生を信じて、生徒一人一人が考え、行動することができる2学期になることをめざします。佐賀の偉人、大隈重信侯の名言に「君たちは必ず失敗する」があり、「いろいろなことに失敗したり、反省したりする経験を繰り返して、成長していくものなので、大いにチャレンジしよう。失敗から学ぼう。」のように解釈することができます。2学期は、ボランティア活動(古湯映画祭、しゃくなげ湖マラソン)、文化発表会、生徒会長選挙、小中交流活動、北山中との交流活動、地域学習、放課後学習会など数多くの活動が予定されており、何度もチャレンジする機会が設けられていますので、多くの経験をする事ができる2学期になるはずですよ。

2学期は アクション (action) と アウトプット (output)

始業式では、生活面・学習面について、各担当の先生より話がありました。

【生活面】よりよい集団は私たち一人一人がつくる アクション (action)

2学期に意識してほしいこと

誰かがやる→自分がやる

誰かのために行動



小さな行動 × みんな = 大きな力

周囲の様子に気づき、自分にできることを考え、行動する生徒が増えることで、富士中という集団は成長し、さらに、集団の成長が個の成長につながります。そして、日常生活や学校行事のなかで、誰かのために行動する生徒の姿が多くなることで、優しい雰囲気の中で安心して過ごせる集団となり、皆が自分のよさを発揮できることを期待しています。

【学習面①】表現・活用などに挑戦する アウトプット (output)

学校での学習



1 分間スピーチのレベルアップ

○他学年の前で話す (3年生は2年生に、2年生は1年生に、1年生は3年生に)

○話す内容は1学期と同じスピーチ

内容でもいいが、聞き手に伝わる

話し方を意識してスピーチを行う

こんなところを意識して話してみよう	こんなところに着目して質問してみよう
☐ 声のトーン	☐ 事実を確認する 例「その時、実際に何があったのですか?」
☐ 表情	☐ 理由を語る 例「それは思いついたのか、どんな機嫌があったのですか?」
☐ ジェスチャー	☐ 方法を聞く 例「そのとき、どのように進めたのですか?」
☐ 姿勢や態度	☐ 感情を確認する 例「そのとき、どんな気持ちになりましたか?」
☐ アイコンタクト	☐ 次へつなげる 例「今度は何に気が触れたのですか?」

2学期の1分間スピーチでは話す内容をより具体的にすることと、「なぜなら」「また」「だから」といったつなぎ言葉(接続詞)を用いることで、論理的なスピーチをめざします。



裏面へ続きます。

【学習面②】家庭学習の充実 一人一台タブレットの活用

佐賀市の学校では、学習支援サービス「e ライブラリ」が導入されており、家庭でも活用できるようになっています。

家庭での学習

・eライブラリを活用してみよう！

- ① 教科書に対応した問題に取り組みことができ、授業の復習や予習、テスト対策など、一人一人のペースに合わせた学習をすることができます。
- ② 間違えた問題を繰り返し学習したり、自分の学習の記録を振り返ったりすることもできます。
- ③ 高校入試の過去問題も数多くあるので、いつでも挑戦することができます。

生徒会ボランティア活動「第41回富士町古湯映画祭」 9/12～13

「自分たちの力で富士町を盛り上げたい!」という思いのもと、平成29年度生徒会が佐賀市の予算をいただいて作った全校生徒お揃いのジャンパーを着て映画祭ボランティアに参加してから、毎年、生徒会としてボランティア活動が続けており、今年度で10年目を迎えました。富士町という地方の小さな映画祭ですが、41回を迎えるほど、長く続いているこの伝統ある映画祭は、実行委員会のメンバーをはじめ、地域の皆さんが熱い思いと、たくさんの困難を乗り越える知恵と努力の結果、開催されています。このような地域の方の熱い思いや映画という文化・芸術に生徒たちが直接触れることのできる大変貴重な機会でもあります。また、監督やプロデューサー、俳優にインタビューをする機会もつくっていただき、映画界で活躍されている方の思いや考えに触れることで、中学生の今後の生き方を考える指針となることも

期待しています。富士中生徒会としてのボランティア活動は10回目を迎えますが、現富士中生徒のボランティア活動への意識もとても高く、多くの生徒が参加する予定になっており、チケット販売、チケットもぎり、場内案内、会場整理などを行います。この生徒の活動を支え見守る役割として、これまでは学校職員のみで引率をしていましたが、今年度からはPTA役員さん、学校運営協議会の委員さんにもお声かけをさせていただき、今後も持続可能な活動にできるよう引率の協力をお願いしているところです。どうぞよろしくお願いいたします。

41th Saga-city Fuji-sho FURUYU MOVIE FESTIVAL

2026 9.12 土曜 9.13 日曜

第41回富士町古湯映画祭 森田芳光特集

【ゲスト】

☆佐賀市立富士公民館 フォレストふじ

☆主催：富士町立富士公民館 後援：佐賀市立富士公民館

☆協賛：佐賀市立富士公民館 後援：佐賀市立富士公民館

☆協賛：佐賀市立富士公民館 後援：佐賀市立富士公民館

9月12日(土) 9月13日(日)

10:00 10:30 11:00 11:30 12:00 12:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00 16:30 17:00 17:30 18:00 18:30 19:00 19:30 20:00 20:30 21:00

「映画祭のついで」 (10:00)

「のび太の冒険」 (10:30)

「のび太の冒険」 (11:00)

「のび太の冒険」 (11:30)

「のび太の冒険」 (12:00)

「のび太の冒険」 (12:30)

「のび太の冒険」 (13:00)

「のび太の冒険」 (13:30)

「のび太の冒険」 (14:00)

「のび太の冒険」 (14:30)

「のび太の冒険」 (15:00)

「のび太の冒険」 (15:30)

「のび太の冒険」 (16:00)

「のび太の冒険」 (16:30)

「のび太の冒険」 (17:00)

「のび太の冒険」 (17:30)

「のび太の冒険」 (18:00)

「のび太の冒険」 (18:30)

「のび太の冒険」 (19:00)

「のび太の冒険」 (19:30)

「のび太の冒険」 (20:00)

「のび太の冒険」 (20:30)

「のび太の冒険」 (21:00)

芸術鑑賞会「人形浄瑠璃と義太夫三味線の世界」 10/22(木) 実施

保護者や地域の皆様もどうぞお越しください!

- 1 日 時 令和8年10月22日(木) 13:10~14:10(60分)
- 2 場 所 フォレスト富士(多目的ホール)
- 3 演 奏 唐津人形浄瑠璃保存会(代表:竹本鳴子様)
 - プログラム 1. 三番叟 2. 傾城阿波鳴門
 - 人形とのふれあいタイム他
 - 講演内容の解説とお話

【申し込み】

地域の皆様は前日までに、富士中へ電話にてお申込みください。

TEL 0952-58-2201